

経済・金融 フラッシュ

地域経済報告(さくらレポート10月) : 景気判断は2期続けて全地域で上方修正

経済調査部門 研究員 桑島 滋

TEL:03-3512-1838 E-mail: kuwahata@nli-research.co.jp

1. 景気判断は2期続けて全地域で上方修正

日本銀行が10月19日に公表した「地域経済報告(さくらレポート)」によると、地域の景気動向について、「足もとの景気は、引き続き地域差は残るものの、全体として持ち直しの動きがみられる。」とし、前回(09年7月)の総括判断を上方修正した。

今回の総括判断では、「悪化ペースが鈍化しており、下げ止まりつつある。」とされた前回から「全体として、持ち直しの動きがみられる。」へと修正されており、依然、設備投資など民需の減少が見られるものの、公共投資や外需の増加を背景として景気は持ち直しつつあることが示された。

日本銀行による地域別景気判断の推移

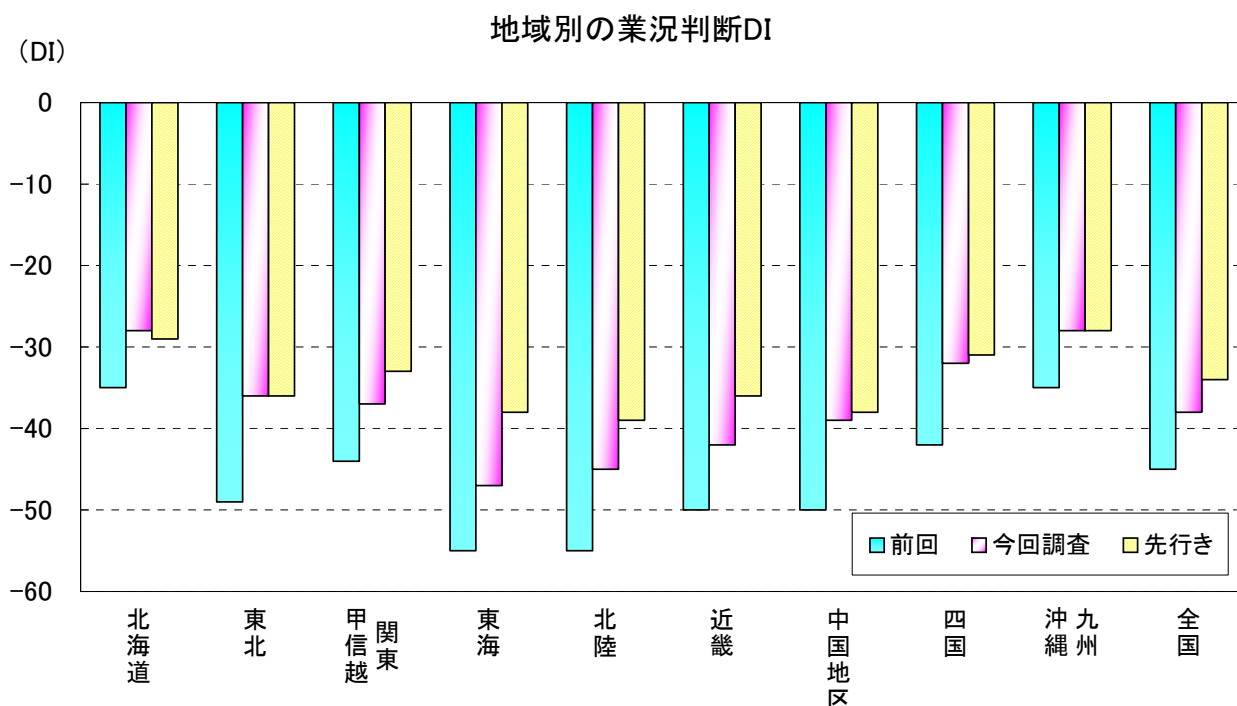
地域		2008/10	2009/1	2009/4	2009/7	2009/10
北海道	総括判断	やや厳しい状況にある	厳しさが増している	厳しさを増しており、低迷している	低迷している	低迷しているものの、持ち直しの動きもみられる
	判断の変化	→	→	→	→	→
東北	総括判断	弱めの動きが広がっている	悪化している	大幅に悪化しており、厳しさを増している	厳しい状況が続いているが、下げ止まりつつある	厳しい状況が続いているが、製造業を中心に持ち直しの動きがみられる
	判断の変化	→	→	→	→	→
北陸	総括判断	停滞している	悪化している	大幅に悪化している	依然として厳しい状況にあるが、下げ止まりの兆しがみられている	依然として厳しい状況にあるが、一部に持ち直しの動きがみられている
	判断の変化	→	→	→	→	→
関東甲信越	総括判断	停滞している	悪化している	大幅に悪化している	大幅に悪化したあと、下げ止まりつつある	持ち直しに転じつつある
	判断の変化	→	→	→	→	→
東海	総括判断	なお高水準を保ちつつも、下降局面にある	急速に下降している	急速に下降している	輸出と生産の持ち直し等から、下げ止まりつつある	持ち直しつつある
	判断の変化	→	→	→	→	→
近畿	総括判断	停滞している	悪化している	大幅に悪化しており、厳しい状況にある	なお、厳しい状況にあるが、下げ止まりつつある	雇用面などに厳しさを残しつつも、持ち直しの動きがみられる
	判断の変化	→	→	→	→	→
中国	総括判断	一部に弱い動きがみられるが、全体としては概ね横ばいで推移している	悪化している	悪化している	下げ止まりつつある	下げ止まりの状況のもとで、一部に持ち直しの動きがみられる
	判断の変化	→	→	→	→	→
四国	総括判断	やや弱めの動きとなっている	弱い動きが広がっている	悪化している	悪化を続けているが、一部に下げ止まりの兆しがみられる	依然として厳しい状況にあるものの、全体として下げ止まっている
	判断の変化	→	→	→	→	→
九州・沖縄	総括判断	停滞している	悪化している	大幅に悪化している	大幅に悪化したあと、下げ止まりつつある	持ち直しの兆しがみられるが、下げ止まった状態にある
	判断の変化	→	→	→	→	→

(資料)日本銀行「さくらレポート」より作成

地域ごとの景気判断についても、全9地域の判断が前回調査（6月）に続いて上方修正された。上方修正理由としては、ほぼ全地域において公共投資が増加していることや在庫調整の進展に伴い輸出、生産が持ち直していることが挙げられている。

2. 業況判断DI(全規模・全産業)は全9地域で改善

さくらレポートと同時に公表された9月短観の9地域の業況判断DI（全規模・全産業）は全9地域で改善となった。地域ごとに前回調査（6月）からのDIの変化幅を見ると、東北、中国、北陸で改善幅が大きく、前回調査（6月）より最も大きく改善した東北で13ポイント（全国は7ポイント）の改善となった。



(資料)日本銀行「さくらレポート」等より作成

業種別に地域ごとの業況判断DIをみると、全9地域において、製造業、非製造業ともDIの改善が見られたが、製造業の改善幅が非製造業の改善幅より大きい地域が多い。製造業（全規模）は北海道を除く全地域で大幅改善となり、特に中国では前回調査から17ポイント（全国：12ポイント）改善し、DIの改善幅では最大となった。内訳を見ると、自動車（46ポイント）、非鉄金属（40ポイント）などが大きく改善し、製造業（全規模）のDI改善に寄与した。非製造業（全規模）は、東北、四国で10ポイントを上回る大幅改善（全国：6ポイント）となったものの、その他の地域では小幅改善に止まった。

業況判断DI（全規模・全産業）の先行きについては、東海、近畿、北陸、関東・甲信越、中国、四国の6地域で引き続きDIの改善が見込まれている一方、東北、九州・沖縄は横ばい、北海道は若干の悪化が見込まれている。製造業（全規模）は輸出の持ち直し、在庫調整の進展を背景とした生産の増加により、引き続き全地域でDIが改善する見込となっているものの、非製造業（全規模）

は北海道、東北、九州・沖縄、中国でDIの悪化が見込まれている。

雇用・所得環境が依然厳しい状況にあることから個人消費の低迷が予想される点や、円高の進行、設備過剰感の高まりなどから先行き不安は強く、各地域の景況感の改善幅について、限定的なものに止まるものと思われる。

地域別短観における業況判断DI

(1) 業況判断DI(全産業)

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	北海道	東北	北陸	関東 甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州 沖縄	全国 (参考)
2008年9月	▲ 27	▲ 27	▲ 22	▲ 10	▲ 15	▲ 9	▲ 17	▲ 16	▲ 14	▲ 14
12月	▲ 28	▲ 34	▲ 33	▲ 22	▲ 27	▲ 21	▲ 29	▲ 25	▲ 20	▲ 24
2009年3月	▲ 36	▲ 52	▲ 54	▲ 45	▲ 55	▲ 48	▲ 50	▲ 41	▲ 38	▲ 46
6月	▲ 35	▲ 49	▲ 55	▲ 44	▲ 55	▲ 50	▲ 50	▲ 42	▲ 35	▲ 45
9月	▲ 28	▲ 36	▲ 45	▲ 37	▲ 47	▲ 42	▲ 39	▲ 32	▲ 28	▲ 38
12月(予)	▲ 29	▲ 36	▲ 39	▲ 33	▲ 38	▲ 36	▲ 38	▲ 31	▲ 28	▲ 34

(1) 業況判断DI(製造業)

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	北海道	東北	北陸	関東 甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州 沖縄	全国 (参考)
2008年9月	▲ 6	▲ 16	▲ 24	▲ 10	▲ 16	▲ 7	▲ 10	0	▲ 10	▲ 11
12月	▲ 15	▲ 30	▲ 33	▲ 27	▲ 34	▲ 24	▲ 27	▲ 10	▲ 19	▲ 25
2009年3月	▲ 34	▲ 60	▲ 68	▲ 61	▲ 69	▲ 57	▲ 55	▲ 30	▲ 43	▲ 57
6月	▲ 29	▲ 51	▲ 64	▲ 57	▲ 64	▲ 58	▲ 55	▲ 36	▲ 41	▲ 55
9月	▲ 24	▲ 40	▲ 48	▲ 46	▲ 52	▲ 46	▲ 38	▲ 27	▲ 31	▲ 43
12月(予)	▲ 20	▲ 31	▲ 37	▲ 37	▲ 43	▲ 36	▲ 35	▲ 24	▲ 27	▲ 35

(1) 業況判断DI(非製造業)

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	北海道	東北	北陸	関東 甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州 沖縄	全国 (参考)
2008年9月	▲ 35	▲ 34	▲ 20	▲ 10	▲ 13	▲ 11	▲ 24	▲ 26	▲ 16	▲ 16
12月	▲ 33	▲ 37	▲ 33	▲ 19	▲ 21	▲ 19	▲ 31	▲ 36	▲ 21	▲ 23
2009年3月	▲ 38	▲ 46	▲ 44	▲ 35	▲ 40	▲ 40	▲ 46	▲ 47	▲ 35	▲ 38
6月	▲ 37	▲ 47	▲ 48	▲ 36	▲ 45	▲ 42	▲ 46	▲ 47	▲ 32	▲ 39
9月	▲ 30	▲ 34	▲ 42	▲ 32	▲ 41	▲ 38	▲ 39	▲ 35	▲ 28	▲ 33
12月(予)	▲ 32	▲ 38	▲ 40	▲ 31	▲ 35	▲ 36	▲ 41	▲ 35	▲ 29	▲ 33

(資料) 日本銀行各支店公表資料より作成

(注) 09年12月は、09年9月時点における先行きの数値

(お願い) 本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。